

<活動の様子>



事業名 **劇王 X 四国代表決定戦**

<目的>

これまで、地域から優れた芸術を発信することを目指し、地域の舞台芸術環境の改善、芸術文化の普及啓発及び人材育成に努めてきました。その成果を踏まえ、四国の各県より短編演劇作品を募り、競い交流する上演会「劇王 X 四国代表決定戦」を開催しました。審査員と客席の投票により四国代表を選出し、日本劇作家協会東海支部プロデュース「劇王 X ～天下統一大会」（長久手町文化の家主催）に送り出します。

<事業内容>

- ・ 会 場 シアターねこ（愛媛県松山市緑町） 日 時：2012年9月15日（土）・16日（日）
- ・ 審査員 佃 典彦（劇作家・演出家 日本劇作家協会東海元支部長、劇団B級遊撃隊主宰、
「KANKAN」読売演劇大賞優秀作品賞、「ぬけがら」岸田國士戯曲賞）他
- ・ 出場団体：スギモトタカシ（愛媛県）、シニア劇団くくく楽会（愛媛県）、劇団難 sense（愛媛県）、
KS Corporation（香川県）、愛媛県でシアターホリック（高知県）、となりの芝生（香川県）、
unit out（愛媛県）、演劇ネットワーク office59（愛媛県）、ピーナッツ軍団（香川県）、
Gフットスタンプ（香川県）、ビギナーズ（香川県）、フレンチブルドッグ（高知県）

<市民の参画や他団体との連携>

芝居の上演だけでなく、観客が投票を行い、講評を創り手と一緒に聞き、交流会にも参加できる参加型のイベントです。観る側・創る側双方が刺激しあう時間を持つことができました。また、他県の地域舞台芸術の状況を知る機会となり、四国4県の地域舞台芸術の状況は相乗的に向上していくと期待できます。

<市民に対するPR>

地方においても優れた作品づくりをするための土壌づくりとして、将来的に「文化芸術にあふれたまち」づくりにつなげていきたいと思えます。